

日本労働年鑑 第26集 1954年版
The Labour Year Book of Japan 1954

第二部 労働運動

第二編 労働組合運動

第七章 主要な労働組合の現状

P 商業

77、全国商業・事務系労働組合協議会準備会(全商協)
組織

全銀連	一二万
全生保	二万〇五〇〇
全外連	一万三〇〇〇
全損保	一万九〇〇〇
全百連	二万五〇〇〇
ホテル従組	三〇〇〇
全海運	四〇〇〇
全倉庫	五五〇〇
その他(商事関係など)	
計	二七万

(一九五一年八月九日にこれらの組合で結成された労働法規改悪反対闘争連絡会は同年一〇月五日、名称を労働法規改悪反対闘争協議会(労闘協)と変更して、以後、商業・事務関係労組の共闘機関としての活動を進めてきた。五二年に入って八月一―一三日の労闘協実行委員会は、労闘協を新たに「全商協」として発展させることを確認し、準備会発足に至った。)

【a、卸売・小売】

78、全日本百貨店労働組合連合会(全百連)
台東区南稻荷町九九 下谷(83)一七九〇

役員

中央執行委員長 平岡喜治(大丸)

結成 一九四九年一〇月二五日

機関紙 「全百連」

【b、商事】

【c、サービス業】

79、全日本ホテル・レストラン従業員組合連合会(ホテル従連)

港区芝琴平町二一 芝(43)四四五三

役員

中央執行委員長 春日藤善

【d、その他】

日本労働年鑑 第26集 1954年版

発行 1953年11月20日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 時事通信社

****年**月**日公開開始

